

平成28年12月14日
海事局船員政策課**天然ガス燃料船・北極海航行船に乗り組む船員の資格等について審議****～ 交通政策審議会海事分科会第84回船員部会の開催～**

M L C条約及びS T C W条約※の改正の受諾に伴い、船員の労働条件に関する検査項目及び天然ガス燃料船・極海を航行する船舶に乗り組む船員に必要な資格等を新設する船員法の改正案が、本年11月の船員部会に諮問され、議論が行われました。

12月16日（金）の船員部会では、これまでの議論を踏まえ、船員法の改正案の答申のとりまとめに向けて審議を行います。

※M L C条約：2006年の海上の労働に関する条約

S T C W条約：1978年の船員の訓練及び資格証明並びに当直の基準に関する国際条約

改正案のうち、船員として勤務するための労働条件等を証明する文書（「海上労働証書」）に関しては、船員の送還や勤務中の傷病・死亡等の際の金銭上の保証に関する検査項目の追加及び海上労働証書の有効期間満了時に一定条件を満たしている場合における有効期間の延長を行います。

また、船員の資格関係では、天然ガス燃料船や極海を航行する船舶に乗り組む船員に必要な資格を新設します。

記

1. 日 時 平成28年12月16日（金） 13:30～14:30
2. 場 所 国土交通省（中央合同庁舎3号館）11階特別会議室
3. 議 事 議題1. 船員法の一部改正について（審議）
議題2. 船員派遣事業の許可について（審議・非公開）
議題3. 無料の船員職業紹介事業の許可について（審議・非公開）
4. 傍聴等 ・傍聴を希望される社は、別紙「取材登録書」に必要事項をご記入の上、12月15日（木）17時までにF A Xにてお申し込み下さい。なお、傍聴は議題1のみとなります。
・カメラ撮りは冒頭のみとなります。
・会議資料については、当日配布します。

（非公開の理由）

議題2及び議題3は公開することにより、当事者等の権利又は利益を害する恐れがあるため。
（船員部会運営規則第11条ただし書）

○ 議事録及び当会議資料は、後日、国土交通省のホームページにて公開します。

【問い合わせ先】

海事局船員政策課 成瀬、吉田（代表）03-5253-8111（内線45-145、45-146）
（直通）03-5253-8652（F A X）03-5253-1643

交通政策審議会海事分科会船員部会委員等名簿

(敬称略、五十音順)

委員

(公益委員)

鎌田 実	東京大学大学院新領域創成科学研究科教授
河野真理子	早稲田大学法学学術院教授
○ 竹内 健蔵	東京女子大学現代教養学部教授
◎ 野川 忍	明治大学大学院法務研究科教授

臨時委員

(公益委員)

庄司 るり	東京海洋大学学術研究院海事システム工学部門教授
西村万里子	明治学院大学法学部教授
久宗 周二	高崎経済大学経済学部教授
藤田 友敬	東京大学大学院法学政治学研究科教授
堀木 幸代	東京海洋大学学術研究院海洋電子機械工学部門准教授

(労働者委員)

池谷 義之	全日本海員組合中央執行委員
立川 博行	全日本海員組合中央執行委員
平岡 英彦	全日本海員組合中央執行委員
松浦 満晴	全日本海員組合組合長代行
森田 保己	全日本海員組合組合長

(使用者委員)

小田 和之	(一社) 日本船主協会副会長
田島 哲明	(一社) 日本船主協会内航委員会委員
内藤 吉起	日本内航海運組合総連合会理事
長岡 英典	(一社) 大日本水産会常務理事
山崎 潤一	(一社) 日本旅客船協会副会長

◎船員部会長、○部会長代理